



変わりゆく消防団

下諏訪町消防団 団長 清水 正

下諏訪町消防団長の清水 正と申します。日頃は下諏訪町消防団の活動にご理解とご協力を頂いていることに對しまして、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も大分下火になり、日常の社会生活が通常の軌道になりつつあることは嬉しい反面、この三年間で人々の社会に対する考え方も変わってきたようにも思えます。

消防団の訓練や活動もこの三年間、制約や自粛のおおりに受け、本来習得すべき技術や経験が団員に身についているか多少の不安があります。また、全国的に消防団員数の減少がささやかれる中、下諏訪町消防団も同様の現象が続いています。そのような環境のもとでも活躍して頂いている消防団員のため、下諏訪町では四月より団員の処遇改善の一環として出勤報酬の増額等を実施して参りますとともに、消防団員の定数を281名から実動数に合わせた230名に致します。

消防団に求められる業務も以前とは様変わりしてきました。火災発生件数は減少傾向ですが、いつ起こるか分からない地震や風水害に備えた防災意識の向上のための啓蒙活動が求められています。

これからの消防団は、団員自らが意識改革を考え行動していく事も必要だと考えます。

とにかく消防団員の人数が足りません。自然災害が多発するなか一人でも多くの団員確保を、町民の皆様をお願いを申し上げます。

就任にあたり

下諏訪町消防団 副団長 今井 一彦

4月1日、下諏訪町消防団の副団長を拝命いたしました今井一彦と申します。

六年前は分団長の職にあたり、出動を含め警備や訓練等、大変貴重な経験をさせて頂きましたが、本年は、はからずも副団長として重責を担う事となり、与えられた任務の重さを痛感し、心引き締まる次第であります。

近年の災難は、常識をはるかに超えた、考えられないような大規模災害に及ぶケースが発生したり、人々の生活環境に変化が進み、多種多様な事故が発生するなど、地域に密着した消防団の活動は、以前にも増して期待されているものと認識いたします。

消防団は、常々繋いできた「自分たちの街は、自分たちで守る」という使命感や郷土愛の精神のもと、地域防災の中核を担う防災リーダーとしての知識・経験を活かし、何時かまた起こる災難に確実に備えておかねばなりません。

その消防団活動に微力ではありますが、自分の及ぶ限りの全知をかけ、任務に励む覚悟であります。下諏訪町消防団の歴史と伝統精神を尊重し、常備消防をはじめ、清水消防団長の指揮のもと、団員とともに、安心・安全を確認しながら今後の消防団活動に取り組んで参ります。今後とも、ご理解とご協力をお願い致します。

本年、下諏訪町が平穏な日々でありますことを願ひまして、ご挨拶とさせていただきます。

火を消して 不安を消して つなぐ未来



下諏訪町消防団の組織・幹部

消防団本部（正副団長）



清水団長

今井(一)副団長



高坂音楽隊長



大和ラッパ長



両角女性消防隊長



河西第一分団長
(第一区)



中村第二分団長
(第二区)



小口第三分団長
(第三区)



吉澤第四分団長
(第四、十区)



栗山第五分団長
(第五区)



今井(信)第六分団長
(第六区)



中島第七分団長
(第七、八、九区)

よろしくお祈いします



**一緒に大切な町、
大切な人を守りませんか。**

消防団では、更なる地域防災力の向上を目指し、男女問わず、広く消防団員を募集しています。消防団員は地域の消防防災のリーダーとして、地域に密着し住民の安心と安全を守る身近なヒーローです。

あなたも地域のために活躍してみませんか？
いつでもあなたの入団をお待ちしています。



■ 問い合わせ 下諏訪町 消防課 庶務係 ☎28-0119